キャラクター名
北川　有里（きたかわ　ゆうり）

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー サラマンダー	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	18	性別	女
覚醒	渇望	衝動	闘争	初期侵食率	38 %
出自	兄弟、姉妹	経験	小さな名誉	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	0	0		1	5
感覚	0	1	1		2	4
精神	2	0	0			2
社会	2	0	0			2

HP	32
行動値	10
(非装備時)	10
戦闘移動	15
全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃	1		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ワイヤーウィップ	白兵	8r+4	7	20		炎の刃＋灼熱の砦＋結合粉砕＋コンセントレイト

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
実験体	P	N		
春日恭二	P　同情	N　脅威		
ブラド	P　感服	N　嫌気		
秋雨晶	P 連帯感	N 無関心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　8	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
灼熱の砦	4	3	メジャー					
効果：攻撃力＋Lv×3								
炎の刃	1	2	メジャー					
効果：攻撃力Lv×2								
閃熱の防壁	4	4	オート					
効果：ダメージLv+2d減少								
コンセントレイト(サラマンダー)	3	2	メジャー					
効果：c値-1								
結合粉砕	3	4	メジャー					
効果：判定ダイス＋Lv個　装甲無視								
不燃体	1							
効果：								
氷の理	1							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

私は、ごく普通の一般家庭に生まれた少し男勝りと周りに言われたりする程度の普通の人間だった
妹が居て、学校にはやんちゃな友人も居て、結構我ながら恵まれた毎日だったと思う。
「世界の真実」というおかしなことを抜かす連中に出会うまでは
それは、バスケ部の助っ人をして少し帰る時間が遅くなってしまった夏の夜の話だった
友達と別れ、家まであと少しで着くといったところだっただろうか、少し歩いていて違和感があった
いつまでたっても、家に着かないのである
おかしい、家に着くまでは3分も掛からないというのに、30分歩いても周りの景色は変わらない、後ろに言っても、道を外れても、周りの景色は変わらない
いつだったか、そのまま意識が途切れるように真っ黒に塗りつぶされて…
気が付いたら私は、良く分からない連中に拘束され、よくわからないことを聞かされ、頭のおかしな実験に何度も付き合わされた
データを取られ、薬を入れられ、意識が飛んだり、体がきしんだり…気が付くと髪や瞳の色までが変わってしまっていた。
そんな毎日、いや、数日だったのかも、わからない、長い長いように感じた時間の中、自分が薄くなっていくような感覚の中
「帰りたい」
「私は、在るべきところへ、日常のある毎日へと帰りたい」
その想いが、私の意識を引き戻した
意識が戻ると、自分の中に不思議な力があるのを感じる
そこからは早かった、力を使い研究所を壊し脱出した私は世界の味方、UGNを名乗る連中に保護され、薄氷の上の日常を守るべく奮闘しているのだった

わざその１
「ポリアフの剣」
侵食11
組み合わせ「炎の刃」＋「灼熱の砦」＋「結合粉砕」＋「コンセントレイト：サラマンダー」